

第67回郡山市子ども・子育て会議 会議録

【日時】

令和8年3月27日（水）午前10時00分～午前11時35分

【場所】

郡山市役所正庁（本庁舎2階）

【次第】

1 開会

2 会長あいさつ

3 議事

- (1) 郡山市子ども・子育て会議の運営に必要な事項について（協議）
- (2) 郡山市こども・若者計画【実施計画2026】（案）について（協議）
- (3) 郡山市希望ヶ丘児童センターの運営管理について（協議）
- (4) 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）
の確認に係る利用定員の設定について（協議）
- (5) 令和8年度保育提供体制の確保のための実施計画等について（協議）
- (6) 放課後児童クラブ利用児童数の推移について（報告）
- (7) 虐待通報等に係る子ども・子育て会議への報告について（報告）【非公開】

4 その他報告

- (1) 元気な遊びのひろば（ペップキッズこおりやま）の団体利用について
- (2) 保育所等の待機児童の状況について

5 閉会

【出席委員】

15名（敬称略）

滝田 一樹、阿部 光浩、伊藤 清子、安田 忍、首藤 亜希子、遠野 馨、
山上 裕子、國分 千恵、佐藤 明宏、伊集院 佳香、鈴木 綾、鈴木 隆将、
柳内 祐一、齋藤 幸愛、杉澤 莉子

【欠席委員】

9名（敬称略）

志田 龍太、隅越 誠、市川 より子、桑島 有子、先崎 洋子、柳沼 克郎、
長谷川 浩一、鈴木 ひかり、小野寺 羽音

【事務局職員】

22名

- こども部 : 伊藤 恵美 (部長)、
伊藤 克也 (部次長兼子育て給付課長
(併) 教育委員会事務局学校教育部次長)、
田母神 裕一 (部次長兼こども総務企画課長)、
宗形 直美 (教育委員会事務局学校教育部次長 (併) こども部次長)
- こども総務企画課 : 中川 清能 (課長補佐)、
島津 るみ子 (こども企画係長)、
馬場 守吉 (放課後児童サポート係長)、
河野 将之 (こども企画係主任)
- 子育て給付課 : 桜岡 智之 (課長補佐)、
東条 正徳 (子育て事業係長)、
熊田 喜行 (主任主査兼給付係長)
- こども家庭課 : 早川 利郎 (課長兼母子・父子福祉センター所長)、
浜尾 綾子 (課長補佐)、
若穂 富江 (課長補佐兼女性・ひとり親家庭支援係長)、
遠藤 威史 (こども家庭課主任主査兼母子支援係長)
- 保育課 : 宗像 秀樹 (課長)、
浦井 康次郎 (課長補佐兼保育士・保育所支援センター所長)、
川崎 聡 (保育所管理係長)、
登柳 克史 (保育認定係長)、
安藤 香 (保育料係長)、
高橋 雅彦 (保育事業支援係長)、
遠藤 大輔 (保育所管理係主任)

【配付資料】

- 資料 1 郡山市子ども・子育て会議について
- 資料 2 郡山市こども・若者計画【実施計画 2026】(案) について
- 資料 2 (別冊) 郡山市こども・若者計画【実施計画 2026】(案) 本体
- 資料 3 郡山市希望ヶ丘児童センターの運営管理について
- 資料 4 乳児等通園支援事業の確認に係る利用定員の設定について
- 資料 5 令和 8 年度保育提供体制の確保のための実施計画等について
- 資料 6 放課後児童クラブ利用児童数の推移について
- 資料 7 虐待通報等に係る子ども・子育て会議への報告について【非公開】
- 資料当日配付① 元気な遊びのひろば (ペップキッズこおりやま) の団体利用について
- 資料当日配付② 国基準待機児童月別待機児童数等の推移 (R8.3.1 時点)
- 参考として配付 令和 8 年度ニコニコガイドブック

1 開会

(中川こども総務企画課長補佐)

事務局からの事務連絡

【会議は郡山市附属機関等の会議の公開に関する要領の規定により、原則公開であるが、議事の一部に非公開とすべき内容が含まれることから、議事の1にて委員に諮る。】

【傍聴希望者が1名おり、郡山市附属機関等の会議の公開に関する要領の規定により会長が許可することとなっていることから、山上会長にお諮りし、許可を得る。】

<傍聴者が入室する。>

2 会長あいさつ

本日は、年度末の忙しい時期に出席いただき感謝する。少子化が進行する中、次代を担うこどもや子育て家庭を支えるべく、まちづくりを進めていく必要がある。この郡山市子ども・子育て会議の担うところは大きい。本日は、限られた時間の中で、多くの議事を審議するため、協力をお願いします。

3 議事

(中川こども総務企画課長補佐)

「議事」に移るが、以降の会議の進行については、山上会長に議長をお願いします。

(山上議長)

議長を務めさせていただく。本日の議事は、協議事項が5件、報告事項は2点である。先ほど司会から案内があったように、議事は、円滑に進行していきたいため、協力をお願いします。

まず、議事(1)郡山市子ども・子育て会議の運営に必要な事項について、事務局から説明をお願いします。

【事務局：田母神こども部次長兼こども総務企画課長から資料1に沿って説明】

○審議事項2件の追加

○出席委員で可否を決定し、過半数の同意により可決した場合、現任期の終了である令和10年8月27日まで適用する。

- ・委員自身が議事の当事者となる可能性がある場合、対象の議事に不参加とする
<対象の議事>

保育施設等の認可等、【追加】保育提供体制の確保のための実施計画等、

【追加】虐待通報等に係る児童福祉審議会等への報告

- ・非公開とする議事

【追加】虐待通報等に係る児童福祉審議会等への報告

理由：郡山市情報公開条例 第7条 第2号（個人情報）または
第3号（法人等情報）に該当するため

（山上議長）

事務局の説明に対して、御質問や御意見があれば、お願いしたい。発言の際はお名前を仰っていただきたい。本日も多くの委員が出席しているため、御発言の際には、要点をまとめていただいた上での御発言をお願いしたい。御協力をお願いする。

（意見なし）

（山上議長）

それでは、ただいまの事務局の説明で、賛成の委員は挙手願う。

（会長以外の出席者14名挙手）

（山上議長）

この件について可決されたため、現任期の終了である令和10年8月27日まで適用することとする。

（山上議長）

それでは、次に、議事（2）郡山市子ども・若者計画【実施計画2026】（案）について事務局から説明をお願いします。

【事務局：田母神子ども部次長兼子ども総務企画課長から資料2、資料2（別冊）に沿って説明】

（山上議長）

事務局の説明によると、2026年度実施計画については、新事業が3件、削除が3件であった。資料2（別冊）に関しては、不明点があれば後ほど事務局へ確認して欲しい。資料2の説明について、御質問や御意見があれば、お願いしたい。

（伊集院委員）

育パパサポート奨励事業が終了するが、男性の育児休業取得の促進が目的であり、取得が増えたことが理由で終了することは承知した。自分の実感としても、男性の育児休業取得は増えている。一方で、母親、妊産婦への支援は充実してきているが、父親やその周りの人も育児の主体となれる人であり、その意味で、父親や周りの人への支援事業は考えていくべきところだと思う。市としての考えはいかがか。

（早川子ども家庭課長）

父親への支援は、父親が育児休業を取るとことで、父母ともに子育てをしていくことは、大変重要だと思っている。支援に関しては、家庭についての不安がある場合には、家庭相談や家庭訪問を行っている。子育て支援の教室については、女性だけではなく男性、父親を対象とした教室も行っている。充実した対応を今後も提供していきたいと考

える。

(山上議長)

ほかに質問や意見はないか。

(佐藤委員)

資料2の新規事業3件の中の1番下の、重層的支援体制整備推進事業は、若者についても地域の支援、個別の支援を実施する、大変大切な事業だと思うが、事業の内容を示してほしい。

(島津こども企画係係長)

重層的支援体制整備推進事業につきましては、総合的な相談支援、多機関協働支援、地域づくりなど、実質的な支援、参加、包括的な支援体制の構築をすることで、困っている方を支援するものである。

相談があった場合には、複合的な問題を解決するため、関係機関と協働で行う。福祉担当部局が中心になり、体制整備を進めているところである。

(山上議長)

ほかに質問や意見はないか。

(なし)

(山上議長)

次に、議事(3)郡山市希望ヶ丘児童センターの運営管理について事務局から説明をお願いします。

【事務局：東条子育て事業係長から資料3に沿って説明】

(山上議長)

事務局の説明を踏まえて、御質問や御意見があれば、お願いしたい。

(なし)

(山上議長)

次に、議事(4)乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)の確認に係る利用定員の設定について、事務局から説明をお願いします。

【事務局：宗像保育課長から資料4に沿って説明】

○協議事項 富久山保育所で新たに当該事業を行うにあたり、利用定員の設定

○報告事項 2施設の利用定員の変更

(山上議長)

1点目の協議事項、富久山保育所で実施するにあたり、利用定員について、まずはこ

ちらの承認についてお諮りする。

(意見なし)

(山上議長)

特に意見はないようなので、富久山保育所の利用定員については、1歳児2名、2歳児2名の合計4名ということで、事務局の説明のとおりで設定する。

次に、報告事項である利用定員の変更について、御質問や御意見があれば、お願いしたい。

(なし)

(山上議長)

次に、議事(5)令和8年度保育提供体制の確保のための実施計画等について、事務局から説明をお願いします。

また、議事の1において決定した通り、委員が当事者の場合は、議事に不参加となる。伊藤委員においては、議事5が終了するまで、会議室の外で待機をお願いします。

(伊藤委員 退室)

【事務局：宗像課長から資料5に沿って説明】

○保育提供体制確保のための実施計画について

○就学前教育・保育施設整備交付金に係る「整備計画」について

(山上議長)

事務局の説明に対して、御質問や御意見があれば、お願いしたい。

(佐藤委員)

整備計画の項目を見ていて、対象経費の実質支出予定額の部分で、採択されている2事業者を比較すると大きな差がある。実際の収支の面で、費用対効果はいかがか。整備前と整備後の定員の差なのかと推測するが、こういった理由なのか。

(宗像課長)

事業所ごとの実際の整備にかかる費用と、実際の収支の面でのバランスが取れるのかどうかという質問と思う。

2事業者について、それぞれ差が出ている件は、事業計画を審査するに当たり、収支計画や資金計画を鑑み、施設の財源規模や財源基盤について、聞き取り等を通して確認をしている。

経費は、各事業所が施設整備に必要な経費を申し出ている。

(佐藤委員)

整備後に運営する段階となったとき、利用定員には大きな差がないため、この整備の経費が回収できるのか、整備の経費があまりに事業所別に差があるため気になった。

(宗像課長)

初期投資費用についての差は、2事業所の整備内訳に大きな違いがある。安積つつみ幼稚園は、新たに給食設備を整備するため金額が大きくなっている。整備においては、利用定員の差のみでなく、その他必要な設備の経費も関係する。この内容は、市においてきちんと審査を行っている。

(山上議長)

ほかに質問や意見はないか。

(滝田委員)

利用者支援事業について、4月1日入所で、小規模保育事業者では、かなりの空きが生じている。マッチングも含めて保育コンシェルジュ事業で、入所の調整を働きかければ、空きの解消につながるのかなと思う。

すでに小規模保育事業者には、入所児童の優先選考を行っている。周知・広報をさらに行うことで、さらに空きの解消につながる。

(宗像課長)

入所マッチングへのご意見であった。保育コンシェルジュ、つまり利用者支援事業では、あらゆる施設を入所希望者へ紹介しているところである。

優先入所選考も含めてPRしているが、さらに、今後、保育所のPRに努めていきたいと考えている。

4月1日時点での入所状況は、総数で見ると、小規模保育事業者は、昨年度と入所率に大きな変化はないが、入所率が上昇するよう、積極的にPRを含めて対応していきたい。

(山上議長)

ほかに質問や意見はないか。

(なし)

(山上議長)

次に、議事(6)放課後児童クラブ利用児童数の推移について、事務局から説明をお願いします。

【事務局：田母神こども部次長兼こども総務企画課長から資料6に沿って説明】

(山上議長)

事務局の説明に対して、御質問や御意見があれば、お願いしたい。

(なし)

(山上議長)

それでは、非公開の議事に移る前に、一度、議長の席を下ろさせていただきます。

4 その他報告等

【事務局：田母神こども部次長兼こども総務企画課長から当日配付資料①に沿って説明】

【事務局：司会から当日配付資料②と令和8年度ニコニコガイドブック案内を案内】

(報道、傍聴者退室)

5 議事 (非公開)

5 閉会

【中川こども総務企画課長補佐から、事務局の転出者等を紹介】

(中川こども総務企画課長補佐)

以上をもって、第67回郡山市子ども・子育て会議を終了する。

以上